

平成26年度 第2回平塚市スポーツ推進審議会 次第

日時 平成26年10月6日(月)

午後2時00分～

場所 パレスタ球場 会議室

1 会長あいさつ

2 社会教育部長あいさつ

3 議 題

(1) 平塚市スポーツ推進計画について

ア 新規事業の進捗状況について(手話ダンスによる健康づくり事業ほか)

(2) 平成27年度スポーツ課予算について

ア 補助金交付について

イ 女性大会等の現状と今後の対応について

ウ 市民総合体育大会について

(3) その他

ア 9月市議会定例会総括質問概要について

イ 第17回アジア大会競技大会について

ウ 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて

4 閉会

手話ダンスによる健康づくり事業概要

若者や高齢者への運動・スポーツ活動のきっかけづくりとして、手話ダンスを活用した事業を実施します。

ダンスに手話を取り入れたパフォーマンスで活躍している5人グループ「HAND SIGN (ハンドサイン)」に公演やワークショップ（体験型講座）を委託し、子どもから高齢者、障がい者が健康で、いつまでもいきいきと暮らし続けられるまちに向けて取組みます。

1. HAND SIGN とは

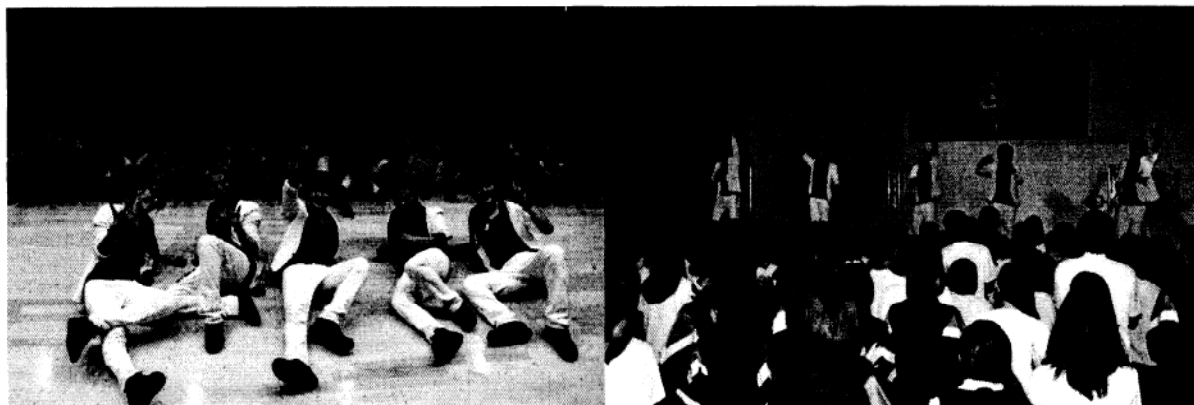
HAND SIGN は、2005年に平塚市を拠点に結成され、2009～2010年には米国ニューヨークの舞台「アポロシアター」で活躍し、公認パフォーマーの認定を受けています。帰国後さまざまな番組に出演しているほか、一般公演や県内の中学校、高等学校などでも公演し、手話とダンスの普及に貢献しています。



2. 現在までの実績

公演

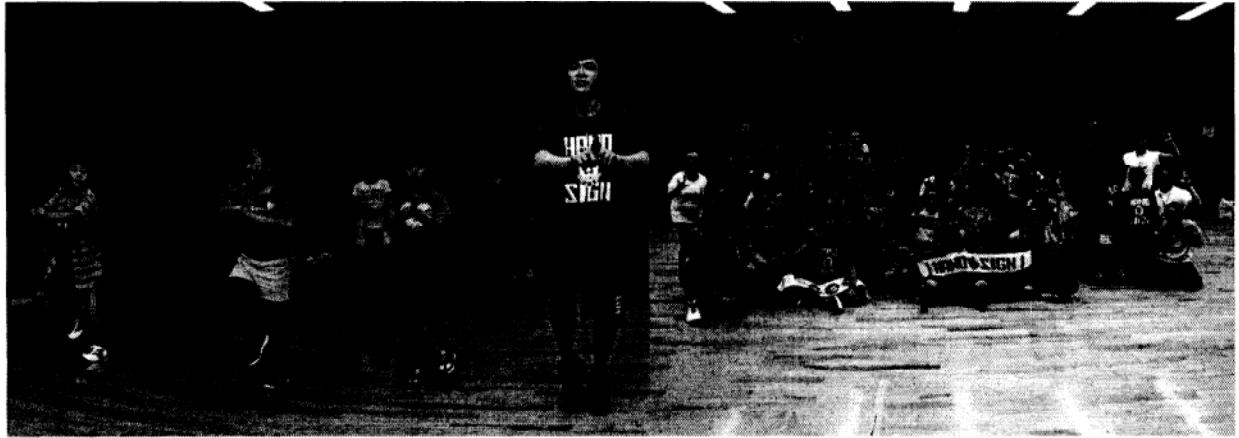
- ① 7月1日（火） 平塚市立太洋中学校（生徒数：339人）



- ② 7月6日（日） 湘南ひらつか七夕まつり見附台ステージ（出演者38名）



ワークショップ（手話ダンス教室） のべ参加者数 540 人（平成 26 年 10 月 2 日現在）



HAND SIGN のメンバーが、手話とストリートダンスを MIX させた「手話ダンス」を教えます。

○第 1 クール（8 回）

実施日	4/17	5/1	5/15	5/31	6/12	6/19	6/26	7/3
出席者数(42 人)	42 人	41 人	42 人	37 人	38 人	37 人	40 人	39 人

- 申込者数 58 人（市内 41 人・市外 17 人）
- 当選者数 42 人（市内 41 人・市外 1 人）
- 参加者の属性
 - ・ 性別 男性 5 人 女性 37 人
 - ・ 年齢 最年少 5 歳 最高齢 72 歳 平均 32.86 歳 中央値 29.5 歳
 - ・ 障がいの有無 あり 4 人（知的障害 1、聴覚障害 3 人） なし 38 人

○第 2 クール（8 回）

実施日	8/7	8/21	9/4	9/18	10/2	10/16	10/30	11/6
出席者数②クール(30 人)	27 人	20 人	22 人	23 人	16 人			
出席者数①クール(27 人)	25 人	23 人	24 人	22 人	22 人			
合計(57 人)	52 人	43 人	46 人	45 人	38 人			

- 申込者数 31 人（市内 23 人・市外 8 人）
- 当選者数 30 人（市内 22 人・市外 8 人）
- 参加者の属性
 - ・ 性別 男性 4 人 女性 26 人
 - ・ 年齢 最年少 7 歳 最高齢 75 歳 平均 37.03 歳 中央値 37.5 歳
 - ・ 障がいの有無 あり 6 人（精神障害 1、知的障害 1 聴覚障害 3+1） なし 24 人

3. 今後の予定

10 月 12 日（日）	市民体育レクリエーション港地区大会にて受講者による発表
11 月 8 日（土）	HAND SIGN OSC 湘南シティ LIVE にて受講者による発表
12 月～平成 27 年 3 月	ワークショップ（手話ダンス教室）第 3 クール（8 回）
平成 27 年 3 月 29 日（日）	ひらつか市民スポーツフェスティバル公演

小中学校運動場、体育館個人利用促進事業概要

● 事業の位置付け

根拠法令（上位施策事業名）	平塚市スポーツ推進計画 4-(13)-①効率的な施設の運営・管理
目的・目標	地域住民のスポーツへの参加意欲およびスポーツ実施率の向上

● 事業の概要

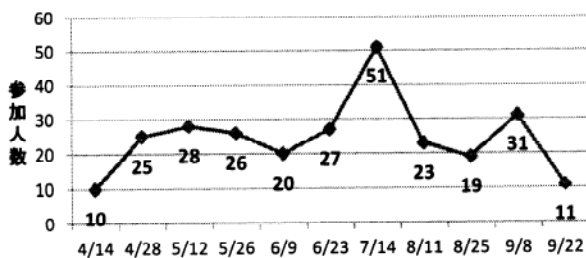
市民の皆様が気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図るため、小中学校の運動場、体育館を利用して、ひとりでも利用できる個人利用の日を設けています。東海大学地域スポーツクラブの管理者が、初心者に対する助言・けがの応急処置・用具の管理等を行います。

学校名	日時	種目
金目中学校体育館	第2・4月曜日 19:00～21:00	囲碁ボール、バスケットボール、バドミントン等
みずほ小学校体育館	第3土曜日 13:00～16:00	ショートテニス、卓球、バドミントン等

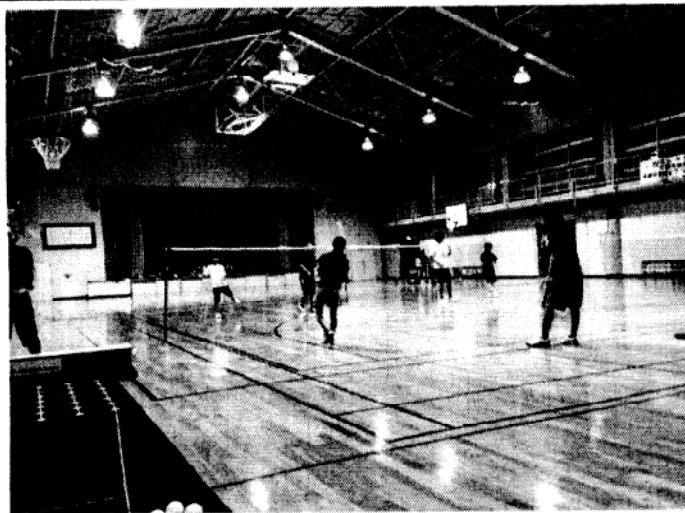
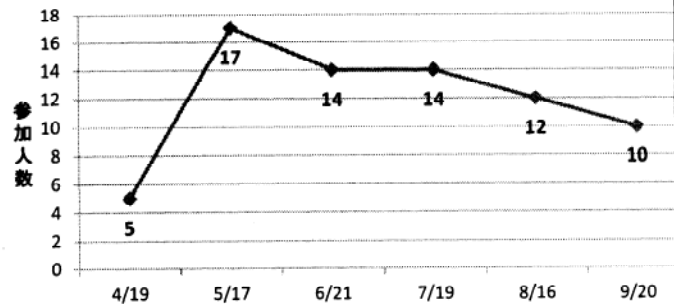
● 事業の実績

活動指標①	指標名	延べ参加人数		
	目標	400人⇒300人	実績	343人（平成26年9月22日現在）
活動指標②	指標名	実施回数		
	目標	40回⇒30回	実績	17回（平成26年9月22日現在）
活動指標③	指標名	登録人数		
	目標	なし	実績	136人（平成26年8月25日現在）

金目中学校(第2・4月曜日)



みずほ小学校(第3土曜日)



● 次年度以降の取組

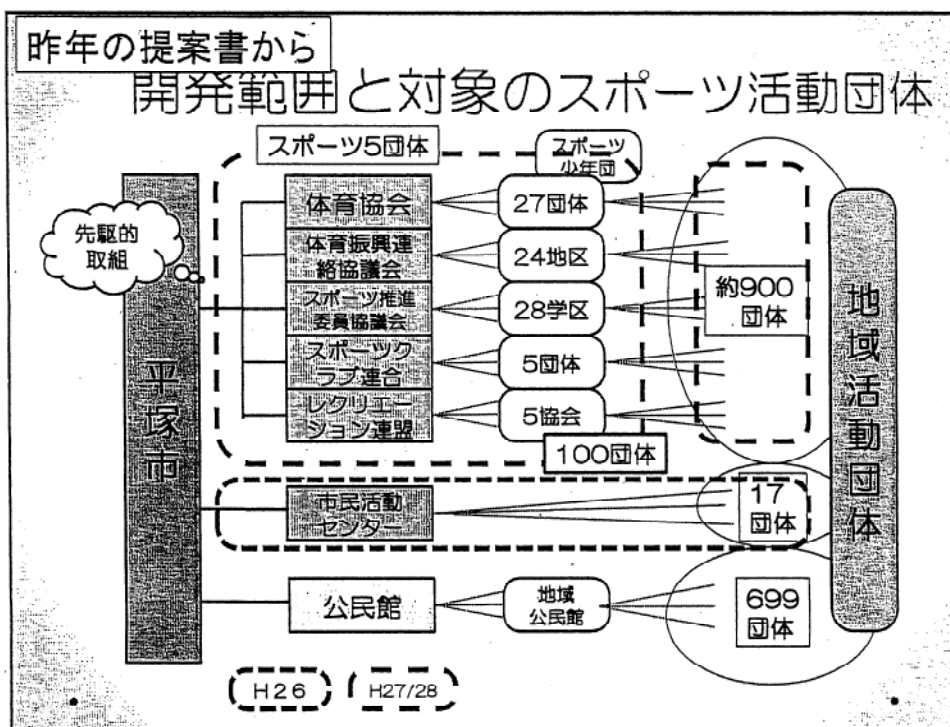
利用者数が順調に伸びていることから、市民ニーズに合致していると考えられる。しかしながら、市内全域に拡大するには団体の人手が足りないことや、学生団体としての特質上、人の流動性が高いことから、まずは現状維持しながら、団体の基盤強化が必要である。

● 県内他市の取組

市名	日時	場所	管理者
茅ヶ崎市	土 9 時～12 時	小学校校庭(19 校)と体育館 (13 校)	開放運営委員会に委託 3 時間 1,500 円
横浜市	月 1～2 回 土 9 時～12 時	校庭や体育館など	文化スポーツクラブに助成 (年間 3 万円を限度)
逗子市	土曜日	小学校体育館 (5 校)	地域の管理員、パブリックサービスに委託 時給 700 円

項目	スポーツボランティア登録制度
規約等の作成	近隣市又は先進市へ照会・相談等をして、規約作成の参考とする。
登録協力依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ5団体(体育協会、スポーツ推進委員協議会、スポーツクラブ連合、レクリエーション連盟、体育振興連絡協議会) ・その他スポーツ団体 ・地区公民館(人材バンク)
登録方法	<ul style="list-style-type: none"> ○登録希望者が「登録申請書」に必要事項を記入し、スポーツ課へ申請する。 ・「登録申請書」は、スポーツ課HPからダウンロード、スポーツ課等で配布 ・申請は、FAX、持参、郵送、メール
名簿登載	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツボランティア情報に登録する。(スポーツ課で作成、管理) ・申請書を受領後、スポーツ課で審査して、スポーツボランティア登録名簿への掲載を決定する。 ・申請者に登録名簿登載決定を通知する。
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で活躍できるよう周知する。 ・ポータルサイトやスポーツ課ホームページでPRするほか、ポスターやチラシを作成する。 ・スポーツ団体の会議等で周知をする。 ○活用方法 ・ボランティアを希望する者がスポーツ課に連絡をして、調整をする。 ・希望者とスポーツボランティアが協議の元、ボランティア活動にあたる。 ・スポーツボランティアを必要とするスポーツ課等の事業において、協力を依頼する。
状況把握	<ul style="list-style-type: none"> ○登録指導者の利用状況を把握する。 ・年度当初に登録された指導者に指導状況等を調査票により確認する。 ○登録状況や利用状況をまとめ、スポーツ推進計画の進行管理情報として報告する。
活用事例	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ課等が開催するスポーツ大会への協力 ・地域で開催されるスポーツ事業への協力 ・スポーツ団体が開催するスポーツ事業への協力 ・平塚市で開催される全国大会等への協力
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○確保に関する課題 ・積極的な登録が望めるか ○活用に関する課題 ・ボランティアを必要とする事業や団体からのアプローチがあるか ・従事内容の問題 ・保険の問題 ・お礼等の問題

項目	スポーツ指導者登録制度
規約等の作成	近隣市又は先進市へ照会・相談等をして、規約作成の参考とする。
登録協力依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ5団体(体育協会、スポーツ推進委員協議会、スポーツクラブ連合、レクリエーション連盟、体育振興連絡協議会) ・その他スポーツ団体 ・地区公民館(人材バンク) * PLANETかながわ
登録方法	<ul style="list-style-type: none"> ○登録希望者が「登録申請書」に必要事項を記入し、スポーツ課へ申請する。 ・「登録申請書」は、HP(ポータルサイト及びスポーツ課)からダウンロード、スポーツ課等で配布 ・申請は、FAX、持参、郵送、メール
名簿登載	<ul style="list-style-type: none"> ○ポータルサイト(ひらつかスポーツナビ)のスポーツ指導者検索情報に登録する。 ・申請書を受領後、スポーツ課で審査して、スポーツ指導者登録名簿への掲載を決定する。 ・申請者に登録名簿登載決定を通知する。 ・スポーツ課が湘南ふじさわシニアネットに登録名簿への登載処理を依頼する。
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ○学校や地域で活躍できるよう周知する。 ・ポータルサイトやスポーツ課ホームページでPRするほか、ポスターやチラシを作成する。 ・スポーツ団体の会議等で周知をする。 ○活用方法 ・指導を希望する者がスポーツ指導者登録情報を検索し、スポーツ課又は指導者に連絡をして、調整をする。(スポーツ課は橋渡し) ・希望者と指導者が協議の元、指導にあたる。
状況把握	<ul style="list-style-type: none"> ○登録指導者の利用状況を把握する。 ・年度当初に登録された指導者に指導状況等を調査票により確認する。 ○登録状況や利用状況をまとめ、スポーツ推進計画の進行管理情報として報告する。
活用事例	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における地域指導者 ・地域におけるスポーツ団体への指導 ・公民館や地域でのスポーツ事業の講師
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○確保に関する課題 ・無資格者の扱い ○活用に関する課題 ・指導者を必要とする団体等からのアプローチがどれだけあるか ・保険の問題 ・指導料の問題



4. ひらナビ概要-1

- 1) 主要機能 【H26年度開発分】
- おしらせ： 市、協会団体からの日々発信
 - スポーツ施設の一覧、検索
： 公的施設、小中学校、公民館。(民間)
 - スポーツイベントの一覧、検索
： 各種スポーツイベントの日々発信
 - スポーツ団体の一覧、検索
： 協会団体(約80)、市民活動団体(約20)
- 2) モバイル機器でも使い易い表示

ひらナビ トップページ (参考)

ひらつかスポーツナビ

お知らせ 施設 イベント 団体 問合せ

トップバナー (大イベント)	市からの お知らせ	
スポーツ施設 (地域/目的から検索)		
イベント紹介 (最新ニュース/種別検索)		
団体の紹介 (種別検索)		
ログイン	団体ニュース	各種ニュース

レイアウト等は変更の可能性あります。

ひらナビ 協会ページ (参考)

ひらつかスポーツナビ

お知らせ 施設 イベント 団体 問合せ

〇〇協会

メニュー、 サイト	最新ニュース	エンブレム
	団体の概要	
お問合せ	団体の活動紹介 (事業計画、役員、季報など)	
	傘下団体一覧 (リンク)	

レイアウト等は変更の可能性あります。

平塚市スポーツ推進計画個別事業一覧表

基本目標	基本的施策	具体的施策	個別事業	スポーツ関係団体・関係課
1 生涯スポーツの推進	(1) 成人のスポーツ機会の充実	①スポーツの普及啓発	スポーツ普及事業の開催	平塚市体育協会 平塚市体育振興連絡協議会 平塚市スポーツ推進委員協議会 平塚レクリエーション連盟 平塚市スポーツクラブ連合 平塚市まちづくり財団 スポーツ課
		②生活習慣病予防のための運動教室	運動体験教室	みどり公園・水辺課 スポーツ課
		③健康づくりの推進	健康づくり推進事業 健康推進員養成講座 地域健康づくり活動支援プログラム	健康課 健康課 健康課
		④地域における身近な運動機会の充実	地域健康づくり支援事業 公民館における自主事業等 市民総合体育大会・各種スポーツ大会 市民体育レクリエーション地区大会 スポーツ教室・健康講座	健康課 中央公民館 スポーツ課 中央公民館 平塚市まちづくり財団
		⑤スポーツ・レクリエーション活動の充実	手話ダンスによる健康づくり事業 NEW H26	福祉部 健康・こども部 スポーツ課
		⑥ボランティアする機会の提供 NEW	スポーツボランティア登録制度の創設 NEW H26 スポーツボランティアの活用 NEW H26	スポーツ課 スポーツ課
	(2) 子どものスポーツ機会の充実	①親子で楽しむスポーツ活動の充実	ミニ運動会 親子で遊ぶフェスティバル	保育課 保育課
		②小中学校体育の授業内容の充実	計画訪問 中学校部活動研究推進協議会 中学校部活動指導者派遣事業 中学校全国・関東大会等出場者激励事業	教育指導課 教育指導課 教育指導課 教育指導課
		③中学校部活動の推進	青少年交流体験事業 少年少女スポーツ大会 小中学校フットボール大会 市民総合体育大会・各種スポーツ大会(再掲) 子どもを対象としたスポーツ教室・健康講座	青少年課 スポーツ課 スポーツ課 平塚市まちづくり財団
		④子どもを対象としたスポーツ活動の充実	筋肉はつらつ教室 お体はつらつ教室 転倒・骨折予防教室 地域運動教室支援事業 ゆめクラブ湘南平塚グラウンドゴルフ大会 ゆめクラブ湘南平塚グラウンドゴルフ大会 障がい者スポーツ大会などへの参加支援 障がい者スポーツ・レクリエーション活動の充実	高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 障がい福祉課 障がい福祉課
(3) 高齢者のスポーツ機会の充実	①介護予防の運動の充実	筋肉はつらつ教室 お体はつらつ教室 転倒・骨折予防教室 地域運動教室支援事業	高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課	
	②高齢者を対象とした地域における身近な運動機会の充実	ゆめクラブ湘南平塚スポーツ大会 ゆめクラブ湘南平塚グラウンドゴルフ大会 ゆめクラブ湘南平塚グラウンドゴルフ大会 障がい者スポーツ大会などへの参加支援 障がい者スポーツ・レクリエーション活動の充実	高齢福祉課 高齢福祉課 高齢福祉課 障がい福祉課 障がい福祉課	
(4) 障がい者のスポーツへの参加促進	①障がい者スポーツ活動の支援 ②障がい者のスポーツ・レクリエーション活動の充実	障がい者スポーツ大会などへの参加支援 障がい者スポーツ・レクリエーション活動の充実	障がい福祉課 障がい福祉課	
2 地域スポーツの推進	(5) 地区体育・スポーツの普及・発展	①地区体育・スポーツの振興	地区体育振興事業	平塚市体育振興連絡協議会 スポーツ課
		②地域スポーツの底辺拡大 NEW	スポーツ普及員の検討 NEW 市民活動団体などとの協働 NEW	平塚市体育振興連絡協議会 スポーツ課 協働推進課 スポーツ課
	(6) ニュースポーツ・レクリエーションの普及	①スポーツ推進委員の資質向上	スポーツ推進委員研修会 県スポーツ推進委員研修会などへの派遣	平塚市スポーツ推進委員協議会 スポーツ課 平塚市スポーツ推進委員協議会 スポーツ課
	(7) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	①総合型地域スポーツクラブの育成・支援 NEW	総合型地域スポーツクラブの相談窓口の設置 NEW 平塚市中学生陸上競技教室	スポーツ課 東海大学 スポーツ課
	(8) 大学などとの連携強化	①大学と地域との連携強化 NEW	平塚市民・大学スポーツ交流フェスタ	東海大学 神奈川大学 スポーツ課
			東海大学との協働による小中学校体育施設個人開放事業 NEW H26	東海大学 スポーツ課
	3 トップスポーツの推進	(9) 地元トップアスリートの輩出	①選手の競技力強化	競技力強化事業
②選手の派遣			市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会などへの選手派遣	平塚市体育協会 スポーツ課
③表彰制度の充実			スポーツ優秀選手表彰 体育功労者表彰	平塚市体育協会 スポーツ課 平塚市まちづくり財団 スポーツ課
④優秀選手などに対する支援			支援金の交付 会場使用料の援助	平塚市まちづくり財団 平塚市体育協会 スポーツ課 平塚市まちづくり財団
⑤平塚市体育協会の自立支援 NEW			平塚市体育協会の法人化に向けた支援 NEW H26	平塚市体育協会 スポーツ課
(10) 湘南ベルマーレとの連携強化		①サッカー文化の振興	小学校体育巡回授業、幼稚園・保育園巡回教室 平塚市トレーニングセンターへの指導者派遣	湘南ベルマーレ スポーツ課 湘南ベルマーレ スポーツ課
		②サッカーを中心としたスポーツ振興	サッカースクール 小学生無料招待事業(ドリームバスポート)	総合公園課 湘南ベルマーレ 総合公園課
		③自転車を活用したスポーツの推進	湘南バイク・フェス	湘南ベルマーレ 事業課 平塚市まちづくり財団
(11) スポーツ指導者の発掘と活用		①スポーツ指導者の確保 NEW	スポーツ指導者登録制度の創設 NEW H26	スポーツ課
		②スポーツ指導者の育成	スポーツ指導者講習会 平塚市体育協会指導者講習会	平塚市スポーツ推進委員協議会 平塚市スポーツクラブ連合 スポーツ課 平塚市体育協会 スポーツ課
(12) トップスポーツの活用		①トップスポーツに触れる機会の拡大	トップスポーツの試合の招致・開催	みどり公園・水辺課 総合公園課
			②全国規模大会などの招致	全国規模のスポーツ大会などの主催者への支援
	③トップアスリートの活用 NEW	トップアスリートを活用したイベントの開催	平塚市体育協会 平塚市体育振興連絡協議会 平塚市スポーツ推進委員協議会 平塚レクリエーション連盟 平塚市スポーツクラブ連合 平塚市まちづくり財団 スポーツ課	
		横浜DeNAベイスターズ、横浜ビー・コルセアーズを活用したイベントの開催	横浜DeNAベイスターズ 横浜ビー・コルセアーズ 総合公園課 スポーツ課	
(13) スポーツ施設の充実	①効率的な施設の運営・管理	スポーツ施設の運営・管理 有料公園施設の運営・管理 学校体育施設開放の個人利用の促進 指定管理者制度の活用	スポーツ課 みどり公園・水辺課 総合公園課 スポーツ課 みどり公園・水辺課 総合公園課 スポーツ課	
		②その他の施設の有効活用 NEW	公民館附属体育館の運営・管理 未利用地所有者との調整 県スポーツ施設の借用 NEW H26 民間スポーツ施設の借用 NEW	中央公民館 スポーツ課 スポーツ課 スポーツ課
(14) スポーツ情報の提供の充実	①スポーツ情報の提供 NEW	スポーツに関する情報の提供 NEW H26 地元メディアの活用	平塚市まちづくり財団 スポーツ課	

～スポーツ課からのスポーツ団体への補助金交付状況について～

平塚市のスポーツの普及、振興及び生涯スポーツの促進を図るため、スポーツ団体やスポーツ事業、市内で開催される全国大会等に補助金を交付し、本市スポーツ施策に寄与する。

<平成26年度予算額>

分類	補助事業(団体)名	金額(円)	根拠
団体補助	平塚市体育協会	1,077,300	平塚市スポーツ団体補助金交付要綱
	平塚市体育振興連絡協議会	76,950	
	平塚レクリエーション連盟	128,250	
大会補助	ビーチラグビー全国大会	270,000	スポーツ全国大会等開催補助金交付要綱
	全神奈川ろう社会人軟式野球大会	72,000	
	日本学生陸上個人選手権大会	95,000	
事業補助	サッカー文化の振興によるまちづくり事業	2,428,000	平塚市スポーツ事業補助金交付要綱
	【事業内容】 ○指導者派遣事業 ・小・中学生トレーニングセンターへの指導者派遣(小21回、中16回) ○市内巡回授業・教室実施事業 ・小学校10校、幼稚園・保育園8園 ○スポーツ体験実施事業 ・親子サッカー教室(3回) ○交流大会実施事業 ・幼児交流サッカー大会(2回)		

スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）

（国の補助）

第三十三条 国は、地方公共団体に対し、予算の範囲内において、政令で定めるところにより、次に掲げる経費について、その一部を補助する。

一 国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の実施及び運営に要する経費であつて、これらの開催地の都道府県において要するもの

二 その他スポーツの推進のために地方公共団体が行う事業に要する経費であつて特に必要と認められるもの

2 国は、学校法人に対し、その設置する学校のスポーツ施設の整備に要する経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる。この場合においては、私立学校振興助成法（昭和五十年法律第六十一号）第十一条から第十三条までの規定の適用があるものとする。

3 国は、スポーツ団体であつてその行う事業が我が国のスポーツの振興に重要な意義を有すると認められるものに対し、当該事業に関し必要な経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる。

（地方公共団体の補助）

第三十四条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

（審議会等への諮問等）

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあつては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

社会教育法（昭和 24 年 6 月 10 日法律第 207 号）

（審議会等への諮問）

第十三条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和二十三年法律第二百十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

大会の現状と今後の対応について

女性大会比較(26年度)

大会名	参加数推移(個人・ペア・チーム)						大会目的 (開催要項)	特記事項	今後の対応
	26年	25年	24年	23年	22年	21年			
第32回 バドミントン (アリーナ)	40ペア	41ペア	42ペア	中止	48ペア	52ペア	女性スポーツの普及と 明るい仲間づくりを目的 とし、併せてバドミント ンの技術の向上を図 る。	<ul style="list-style-type: none"> ・9-17時 アリーナ全面 放送設備 ・参加者はほぼ固定している。協会の大会に出てる人が大半。 ・協会の大会のうちのひとつという感じ。協会の役員も出場している。 	平塚市バドミントン協会に 大会の継続を依頼。
第41回 卓球 (アリーナ)	22チーム	25チーム	24チーム	24チーム	23チーム	23チーム	〃 (卓球)	<ul style="list-style-type: none"> ・9-17時 アリーナ半面 ・参加者はほぼ固定している。中学校区でチーム編成としてるため、普段のチームとは 少し違うメンバー構成になっている。チームによって競技志向であったり、交流目的で あったりと異なる。 ・協会の大会に出てる方が大半だが、協会の大会はクラス別に分かれているため、ク ラスが混在している大会はこの大会くらい。 ・協会の役員も出場している。 	平塚市女性卓球連盟に大 会の継続を依頼。
第44回 テニス (桃浜)	31人	32人	38人	30人	40人	60人	〃 (テニス)	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年度からペア申込みを始めた。その為、上手な人同士でペアを組み、レベルの 差が出てしまった感もある。 ・参加者はほぼ固定だが、新規の方も多少いる。 ・協会の役員は基本的には運営のみ。不足があればお手伝いで出場。 	平塚市テニス協会および指 定管理者に大会の継続を 依頼。
第58回 バレーボール (アリーナ)	15チーム	17チーム	18チーム	17チーム	18チーム	22チーム	〃 (バレーボール)	<ul style="list-style-type: none"> ・9-17時 アリーナ全面 放送設備 ・参加者はほぼ固定。協会に所属のチームのみ。 ・協会の大会のうちのひとつという感じ。 ・協会の役員も出場している。 	平塚ママさんバレーボール 協会に大会の継続を依頼。
第35回 ナイターソフト	9チーム	11チーム	9チーム	9チーム	14チーム	14チーム	運動量の減少や体力の 低下傾向等をまねいて いる中・高年者にスポ ーツ活動の機会を提供し、 体力の維持、増進を図 るとともに参加者相互の 親睦を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・江陽中、平塚球場が会場。会場使用料は平塚球場 18-22 ・H25年からは土曜日夜開催(例年は平日夜)としたが、参加チームの増加にはつな がらず。 ・過去参加チームのうち9チームは同じ。それにプラスアルファがあるかないか。9チ ームは協会の試合にも出ている。 ・かつては企業チームも多く出していたが、最近は減っている。 ・夜はボールが見にくいという声も出てる。 ・トーナメントではなくリーグ戦で実施しているが、リーグ戦の場合1日2試合では体力的に無 理との意見あり。日程調整の結果、開催日が3日間から4日間となった。 ・職員割振り 3日間×3人、1日間×2人 従事時間は決勝以外は17:30-21:30 	平塚市ソフトボール協会に 大会の継続を依頼。